

## 令和7年度教職員アンケート(前期)

学校教育目標	ふるさとや自他を愛し、主体的に考えて行動し、未来を切り拓く児童の育成						
重点目標	①確かな学力の育成	めざす学校像 「自分・友達・和倉 大好き！」和倉っ子  めざす児童像 ◇自ら考え行動する かしこい子(知) ◇自他を大切にする 心豊かな子(徳) ◇心身ともに健康で たくましい子(体)	めざす教師像 ○使命や責任を自覚し、服務規律や法令遵守を徹底する教師 ○自ら率先して、知恵と工夫を出し合い、互いに自己研鑽し合う教師 ○一人一人のよさや強みを最大限に生かし、「チーム和倉」の総力で協働する教師				
	②豊かな心の育成						
	③心身ともに健康な児童の育成～「生きる力」を支える、健やかな心と体を育む～						
	④家庭・地域とともに復興応援大作戦！＝「和倉大好き！～がんばろう和倉！～」						
	⑤「チーム支援」による全教職員での協働～「安心・前進・協働」を土台とした、チームによる学校づくり～						
	(A・・よい B・・おおむね C・・あまり D・・改善必要)						
		評価項目	A	B	C	D	
確かに重要な学力の育成①	1	付けたい資質・能力「課題発見・解決能力」の育成を目指し、学習者主体の授業をしている。	66.7	33.3	0.0	0.0	
	2	学力向上ロードマップにおける共通実践を行ったり、帯タイムを有効に活用したりして、基礎・基本の確実な定着を図っている。	75.0	25.0	0.0	0.0	
	3	Next GIGAにおけるICT機器や1人1台端末を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けて取り組んでいる。	58.3	41.7	0.0	0.0	
豊かな心の育成②	4	自他を尊重し合う人権教育、道徳教育、特別活動、キャリア教育、体験活動や校外学習の充実に取り組んでいる。	75.0	25.0	0.0	0.0	
	5	生徒指導の4つの視点をいかし、いじめに対する感度の向上、「報・連・相」を徹底した組織的な対応に取り組んでいる。	91.7	8.3	0.0	0.0	
	6	不登校・問題行動等の未然防止に向けて、「チーム支援」による連携と情報共有をしている。	91.7	8.3	0.0	0.0	
	7	一人一人のよさを認め合う個に応じた指導と支援体制に取り組んでいる。	83.3	16.7	0.0	0.0	
心身ともに健 康な児童の育成③	8	安全教育(防犯・防災・避難訓練・交通安全教室等)に積極的に取り組んでいる。	91.7	8.3	0.0	0.0	
	9	基本的な生活習慣の定着に向けて、家庭と連携した取組を進めている。	66.7	33.3	0.0	0.0	
	10	体力向上を目指して、体力アップ1校1プランやスポチャレいしかわの取組に積極的に取り組んでいる。	50.0	50.0	0.0	0.0	
復興・重点地域目標大と標榜するもに	11	ふるさと七尾・和倉のリソース(自然、人、歴史・文化遺産等)を有効に活用して、和倉復興に向けて取り組んでいる。	66.7	33.3	0.0	0.0	
	12	保護者や地域の意見に耳を傾け、学校評価からの検証をいかして教育活動に取り組んでいる。	75.0	25.0	0.0	0.0	
チーム員で支援する目標に協働による全教職	13	「報・連・相」を徹底し、一人で抱え込まず、組織で対応する体制ができている。	83.3	16.7	0.0	0.0	
	14	各教職員に適した校内研修(若プロ、GIGA校内研修、OJT等)が充実している。	41.7	58.3	0.0	0.0	
	15	最終退校時刻(19:00)を遵守し、定時退校(毎週水曜日18:00)の働き方の改善の工夫を実践している。	41.7	58.3	0.0	0.0	